

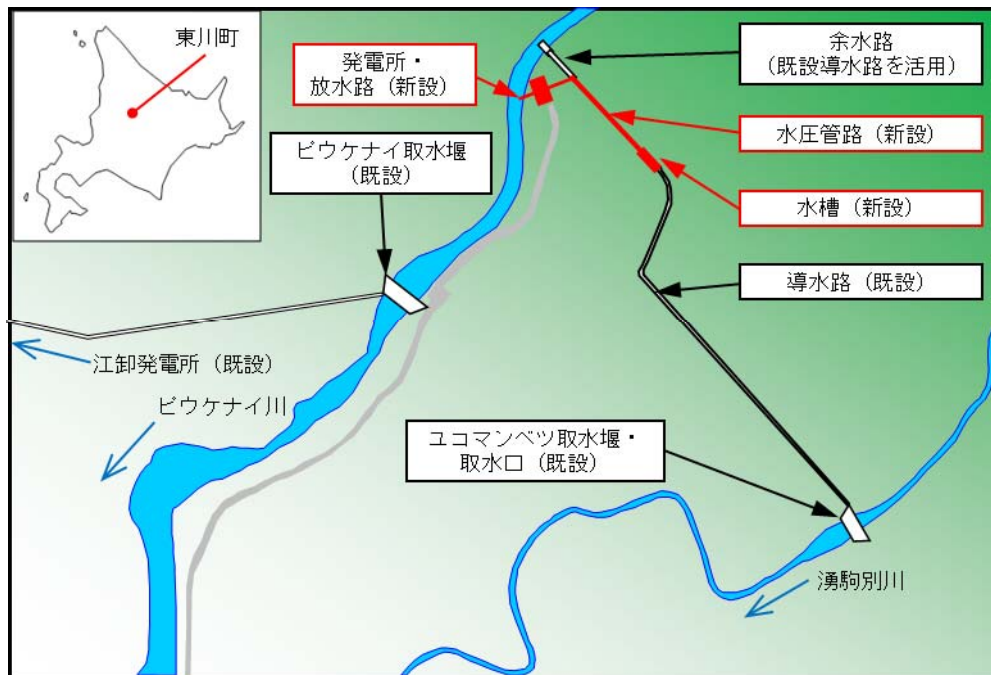
## ユコマンベツ発電所の概要

ユコマンベツ発電所は、既設江卸発電所の取水設備を一部改良（水槽、水圧管路、発電所、放水路を新設）し、既設ユコマンベツ取水堰から取水している河川水（最大使用水量  $1.3\text{m}^3/\text{s}$ ）と導水路の落差（66.10m）により最大出力 690kW を発電することで、これまで利用されてこなかった河川水の水力エネルギーを有効活用するものです。

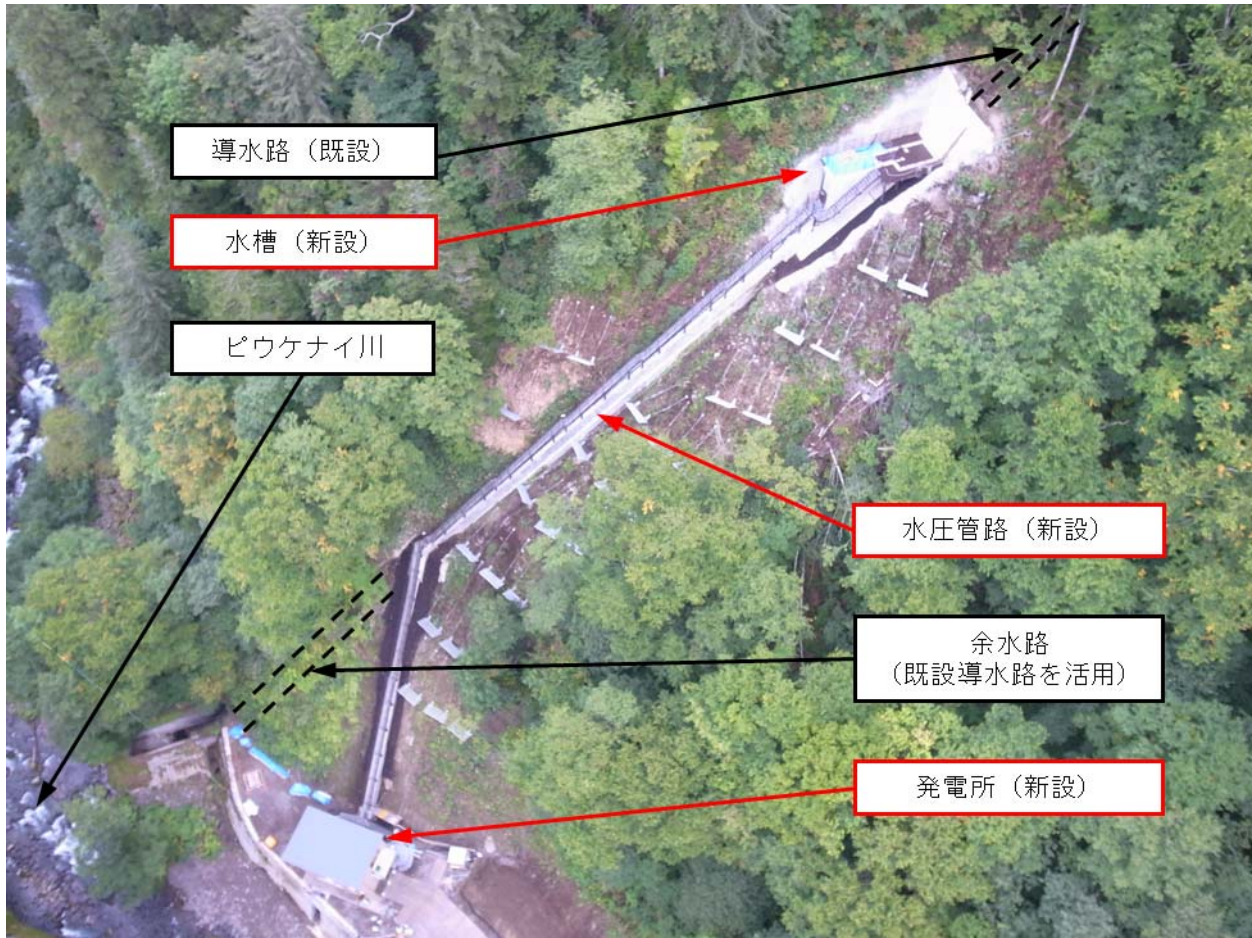
昭和 20 年に運転開始した最大出力 13,800kW の流れ込み式・水路式の発電所。  
忠別川、湧駒別川およびピウケナイ川から取水をしている。

所在地	北海道上川郡東川町
河川の名称	石狩川水系 忠別川支流湧駒別川
発電方式	流れ込み式・水路式
最大使用水量	$1.30\text{m}^3/\text{s}$
有効落差	66.10m
認可出力	690kW
年間発電電力量	約420万kWh
年間CO <sub>2</sub> 排出削減量	約1,500t
水車型式・台数	横軸フランシス水車・1台

【ユコマンベツ発電所位置図】



【ユコマンベツ発電所全景（俯瞰撮影）】



【ユコマンベツ発電所】

